

# 男女共同参画週間

6月23日～6月29日

令和5年度のキャッチフレーズ

無くそう 思い込み、守ろう 個性  
みんなでつくる、みんなの未来。

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年、6月23日から29日までの一週間、「男女共同参画週間」を実施しています。

男女共同参画センターにおいても、研修・講座の実施や様々な活動団体との交流・支援を通じ、男女共同参画基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指して取組を推進しています。

家庭で、地域で、学校で、職場で、性別を問わず誰もがそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、みなさんも一緒に考えてみませんか。

## 男女共同参画をイメージする漢字一文字募集

「男女共同参画」といえば：イメージする漢字一文字を募集しましたところ、45点のご応募をいただきました。ご参加ありがとうございました。

最も多かったのは、『和』。次に、『共』『安』『参』でした。漢字だけでなく、一言付け加えてくださる方も多く、『和』には、『みんなと一緒に和合するように』というメッセージを書きいただいた方や、『共』には、『ともに！』、『安』には、『やすらぎ・あんしん・あんぜん』と書かれていた作品もありました。

「男女共同参画」漢字にするのが、堅苦しい感じがしますが、みなさんがイメージされるのは、どのような漢字でしょうか。

## 週間の取組

○講演会、研修会、セミナー等

6月24日

ジェンダー平等ミーティング

6月17日・24日・25日

オンラインマルシェ周知イベント

6月23日

GINETシネマ『オフサイ

ド・ガールズ』の上映をはじめ、みんなで笑顔になろう写真展や、「まちのコイン」とコラボした県内男女共同参画6センターめぐりなどを開催しました。

「一文字展」の取組には、多くの方にご参加をいただきました。



『「男女共同参画」をイメージする漢字一文字』募集



みんなで笑顔になろう写真展  
多くの方にご覧いただきました



まちのコイン「ピワコ」



ジェンダー平等ミーティング  
(学生を中心とした若者が月に1回、テーマに沿って日頃考えていることなどを交流しています)



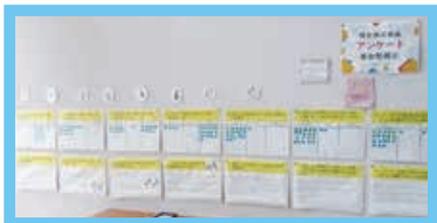
男女共同参画クイズの様子  
(ジェンダーギャップ指数ってなあに？など、男女共同参画について知識を深めていただけるよう、参加型・クイズ形式で館内での啓発を行いました)



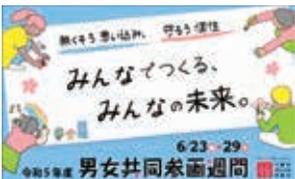
## 男女共同参画週間



オンラインマルシェ体験フェスは、県内2会場(イオンモール草津・イオン長浜店)で実施しました



男女共同参画アンケートは、館内2か所で行いました



男女共同参画  
アンケート  
参加型掲示

男女共同参画週間から夏休みの  
終わりまで、当センターにご来館  
の皆様にご利用を貼っていただき、  
男女共同参画に関するアンケート  
参加型掲示を実施しました。

アンケートは、2か所に分けて  
実施し、全部で10問行い、質問に  
対し、「そう思う・どちらかとい  
えはそう思う」「わからない」「そ  
う思わない・どちらかといえはそ  
う思わない」の3つの中から一つ  
を選んで、シールを貼ってもらい  
ました。

センター正面玄関で実施したア  
ンケートの中間集計結果を紹介し  
ます。



『若い世代からのジェンダー平  
等推進事業』として、毎月1回若者  
を対象とした「ジェンダー平等ミ  
ーティング」を開催しています。また、  
子どもたちと日々関わっておられる  
教職員等を対象とした「教職員対象  
講座」を実施しました。

「ジェンダー平等ミーティング」  
において、若い世代の皆さんから  
出された意見は、館内での掲示や  
ホームページへの掲載のほか、  
様々な広報媒体を活用し、幅広い  
世代の皆様へ届けられるよう取組  
をすすめています。

①現在の日本は、男女平等になっている

「そう思う・どちらかといえはそう  
思う」と答えた方は、全体の8.  
8%で、80.9%の方が、「そう思  
わない・どちらかといえはそう思わ  
ない」を多くの方が選ばれました。  
まだまだ、男女平等ではないと考え  
ている方が多いことが分かりました。

②「男は男らしく、女は女らしく」  
あるべきだ

全10問の中で最も回答率が高かつ  
たのがこの質問でした。「そう思う・  
どちらかといえはそう思う」と答え  
た方は、9.6%、「そう思わない・  
どちらかといえはそう思わない」と  
答えた方が、79.5%となってお  
り、性別によってくるのではなく、  
一人ひとりの個性を尊重しようと思  
われている方が増えてきておられると  
いうことかもしれません。

③「男なら〇〇、女なら〇〇」のような  
性別で決めつけるような表現は好まない

「そう思う・どちらかといえはそう  
思う」と答えた方は、88.5%  
で、「そう思わない・どちらかといえ  
はそう思わない」と答えた方が、  
3.3%となりました。多くの方  
が、性別によって決めつけられたよ  
うな表現が好きではないと答えてい  
ます。

これからも、男女共同参画推進の  
取組を進めていきたいと思えます。



男女共同参画  
アンケート  
参加型掲示の様子

今年度の各回のテーマ

- 5月「ジェンダーって何?」
- 6月「ジェンダー平等ってなんですか」
- 7月「学校とジェンダー」
- 8月「デートDVとジェンダー」
- 9月「健康とジェンダー」
- 10月「性の多様性について考える」
- 11月「男性育休から考えるジェンダー」

※12月以降も多彩な講師を  
お迎えし開催します。

第一回

5月24日(水)

テーマ

「ジェンダーって何?」



京都産業大学の藤野敦子教授に、  
ジェンダーとは何かについて、基本  
的なお話をしていただき、それをも  
とにグループに分かれて意見交換を  
行いました。

「男らしさ、女らしさ」に縛られた  
経験や無意識の中で拘束されていると  
感じるなど

- ・髪が短い時に、男みたいだと言われた
- ・体育の授業が男女別で行われた
- ・男だから力が強いと思われる
- ・アンケートの性別欄に男女しかな  
かった
- ・アンケートに男性・女性・その他が  
あり、驚いた
- ・外食をする際のレディースセット
- ・合コン、マッチングアプリ
- ↓男性は有料や高額、  
女性は無料や少額
- ・就職の面接で結婚したら仕事を  
辞めるか聞かれて不快だった
- ・男性が外で働き、女性は家で仕事を  
するというイメージ
- ・学校において、出席番号が男女別  
だったこと、身体測定の実施方法、  
体育の授業など
- ↓大学では、身体測定、体育も男  
女合同
- ・小学校から高校まで分ける必要  
はあったのか
- ・学校では、男性、女性に分けられ  
る機会が多いように感じる